



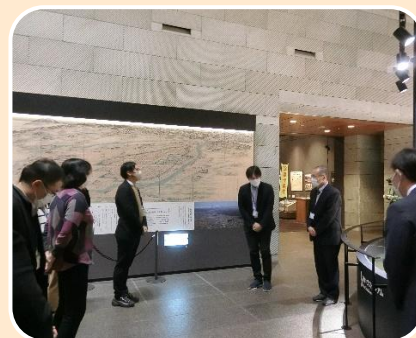
教員の指導力向上に向けて 授業サポートセミナーだより No.2

ステップアップ「Aizu」／授業づくりセミナー

福島県教育庁会津教育事務所 学校教育課（指導）



前回のおたよりでも紹介したように、11月から12月にかけて会津教育事務所主催の授業サポートセミナー「ステップアップ「Aizu」」が開催されました。各セミナーには幼稚園から高等学校、特別支援学校まで、さまざまな校種に所属する先生方にご参加いただき、活発な研修が行われました。今年度、予定が合わずに参加できなかった先生方にもイメージをもてただけるよう、実施された研修の様子をセミナーのテーマ別にご紹介いたします。



1.

教科指導・特別支援教育に関するセミナー

- ・ワールドカフェ形式で2、3学期の授業について考えませんか？（算数科）
- ・ユニバーサルデザインのみんながわかる授業をつくるセミナー（英語科）
- ・幼児期の個別の支援計画を立てよう（特別支援）

2.

学級経営に関するセミナー

- ・特別活動～児童生徒のよりよい人間関係づくりに役立つ構成的グループエンカウンター（学級づくり）
- ・こんな時どうする？学級経営のちょっとしたコツ（学級経営）

3.

実地研修を通して学ぶセミナー

- ・社会科がもっと好きになるセミナー（福島県立博物館にて開催）
- ・さまざまな障がいに対応した通級指導について学ぼう（喜一小通級指導教室見学を通じた研修）

1. 教科指導・特別支援教育に関するセミナー

会場：
会津若松合同庁舎

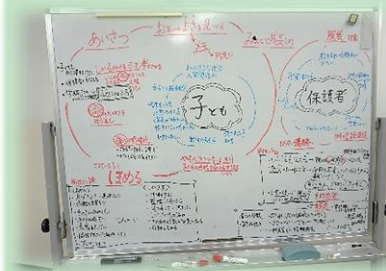


「幼児期の個別の指導計画を作成してみよう」は、個別の教育支援計画を作成したセミナーに続き2回目の実施です。今回は、個別の教育支援計画・指導計画の作成目的や作成プロセス、活用方法を学習後、実際に指導計画を作成しました。



2. 学級経営に関するセミナー

会場：会津若松合同庁舎



「こんな時どうする?学級経営のちょっとしたコツ」では、子どもとの関わり、保護者との連携など、今更聞けない、こんな時、どうしたらいいの?という具体的な場面について、様々な視点から考えました。

「みんながわかる授業をつくるセミナー」では、ユニバーサルデザインの視点から、「焦点化・視覚化・共有化」を取り入れた授業づくりや個に応じた支援のあり方等について、具体的に考えました。



【参加者の感想】

- ・相手を知り、よいところを認め、褒めながら寄り添っていくような関わり方が大切であると学びました。
- ・明確な指示を出すことや、情報共有・報告を大切にすることなど、今後実践していきたいです。

3. 実地研修を通して学ぶセミナー

会場：福島県立博物館・
喜多方市立第一小学校

「社会科がもっと好きになるセミナー ～授業で地域素材を活用してみませんか～」では、日常の社会科指導における悩みや課題等について参加者で共有するとともに、県立博物館の学芸員から、県立博物館を利用した地域素材の活用方法について紹介していただきました。



【参加者の感想】

- ・子どもたちが実物に触れるチャンスを知ることができて、本当によかったです。
- ・今後の授業づくりのヒントをたくさんいただきました。

「通級指導について学ぼう」では、喜多方市立第一小学校の通級の様子を実際に見学した後、障がいに応じた指導のあり方を協議しました。通級教室での声かけや掲示物などを見ながら、現場での実践を共有することができました。



今年度のセミナーは、たくさんの先生方に参加いただき、終了いたしました。来年度も会津域内の先生方のスキルアップのための各種セミナーを実施予定です。新年度の詳しい日程が決定し次第、各学校に案内を配布するほか、会津教育事務所 HP 学校教育課（指導）のページ等でお知らせいたします。ぜひご参加ください。また、こんな講座があったらいいなというご希望がございましたらご連絡ください。